

農地利用状況調査を実施します

農業委員会では、毎年、町内全域の農地の利用状況を調査しています。

この調査は、農業委員会が現地を巡回して利用状況等を把握し、農地の有効利用を図るために実施するものです。調査により、無断転用などの不適切利用や遊休農地であることが明らかになった農地があった場合、農業委員会より適正な管理をするようご案内をすることがございます。なお、今年度の調査は、8月下旬から9月までの間で行います。調査にあたり、農地内に立ち入ることがありますが、ご理解とご協力をお願いします。

問合せ 農業委員会 ☎66・3111 内線233

道路上に張り出している樹木等の伐採についてお願い

毎年8月は「道路ふれあい月間」です。道路を安全に利用していただくために、道路上に張り出している樹木等の伐採について、ご理解とご協力をお願いいたします。

1. 次のような状況にある土地の所有者の方は、樹木等のせん定をお願いいたします。

- (1) 道路（車道・歩道）に樹木等が張り出している。
- (2) 枯れ木、折れ木等による通行への障害がある（又はそのおそれがある）。
- (3) 竹木等の繁茂による通行への障害がある（又はそのおそれがある）。

※道路に張り出した樹木の落枝等が原因で通行車両や歩行者に事故が発生した場合には、樹木の所有者が責任を問われることがあります。

2. 作業時は樹木からの転落防止等の安全対策及び通行車両・歩行者の安全確保に十分ご注意ください。
3. 緊急の場合は、道路通行の支障となる樹木等を予告なく伐採・撤去することがありますので、ご理解をお願いいたします。

なお、上記についてのお問い合わせは、国県道：秩父県土整備事務所、町道：長瀬町役場へご連絡ください。

問合せ 建設課 建設担当 ☎66・3111 内線243、244
秩父県土整備事務所 管理担当・道路相談担当 ☎22・3715

07

町長コラム

チャットGPT



私の許には毎月いろいろなジャンルの冊子が送られてきます。すべてに目を通すようにしていますが、内容のすべてを頭に入れるだけの能力は持ち合わせませんので、心に残ったもの、関心のあるところのみをメモにしています。特に「事業構想」「時評」は読むのが楽しみです。最近では「時評6月号」の「Chat GPTのメリットとデメリット」を興味津々で読んだところです。

チャットGPT（米国の非営利団体オープンAIが無料で公開した文章生成言語モデル）を利用することにより偽情報が拡散してしまう恐れや、人種、性別、宗教への不適切な応答、プライバシーの侵害等、技術の未熟さにより悪用される懸念はありますが、これらはもっともっとバージョンアップされることで、修正可能となり進化すると思います。チャットGPTの普及により、今後の職業は頭脳労働者と肉体労働者に二極化されるでしょう。それにしてもAIが小論文やエッセイ、感想文、そして物語や短編小説を簡単に作成するというのは驚きです。本人に代わりAIが「挨拶」をしてくれる時代も来るのかなと思っています。しかし、文章にしても挨拶にしてもAIに心を入れることが出来るのかは疑問に思っています。いつの世も話術に長けた人はおり、惑わされる人もおりますが、AIに惑わされる世の中にはなってほしくないものですね。

感謝

「巧言令色 鮮なし仁」 論語より